

須恵

町 須恵 町 議会だより

平成19年5月2日発行

発行人/議長 長澤 誠司 編集/広報特別委員会 所在地/〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL092(932)1151(内線411 議会事務局) FAX092(933)6579

インタビュー 町の リーダーさん 第21回



須恵町消防団団長
豊田 幹也さん

須恵町の各種団体、施設などの代表者にインタビュー、今回は、須恵町消防団の団長さんです。

自己紹介をお願いします。
昭和三十四年十二月生まれの四十七歳です。

二十四歳の時、消防団(上須恵分団)に入団、十五年間団員として活動し三十九歳で退団、三年前に須恵町消防団副団長の任命を受け、昨年より団長という重責を負いながら、「為に生きる」をモットーに活動させていただいています。
また、上は社会人、下

は小学生という幅広い四人の子どもの父親です。時々・・・？父親を休憩しています。

消防団とは

どのような団体ですが、各自、生業を持ち、火災・災害が発生した時には現場に駆けつけ消防署と連携して被害の拡大を防止し、最小限に食い止め地域住民の安全を守ります。
春と秋の防火週間、歳末夜警の各地区巡回パトロール、火災の啓蒙活動等行なっています。
夏のポンプ操法大会、これは火災を想定し小型

ポンプ・自動車ポンプから実際に水を出し、団結と規律・土気・タイムを競う大会です。

昨年は、粕屋地区大会において初めての小型ポンプの部・自動車ポンプの部でアベック優勝という快挙を成し遂げることができました。

しかし、県大会では残念ながらあと一步のところで全国大会の切符を手にすることができませんでした。

私たち団員一同は、平素より郷土愛護と奉仕精神のもと、日々活動している団体です。
今後の抱負を

お願いします。

今年度は十九名の新入団員を迎えることができました。
これからも多くの若い力をより一層活かすために、魅力ある消防団運営に取り組んで行きたいと思っています。
消防団を支えてくださ



平成19年度須恵町消防団入退団式

つておられる地域の皆様、団員の家族の皆様にご心から感謝を申し上げます。
議会に何か要望されたいことがありますが、町の防災センターの建設、古くなった格納庫の建て替え、自動車ポンプ車の整備をお願いします。

町議会の活動の状況を知るために、どなたでも傍聴できます。
申込みの受付は、役場4階議会事務局で行っています。
なお、次の定例議会は、6月中旬からの予定です。

広報特別委員会		
議長	長澤 誠司	
委員長	緒方 義人	
副委員長	森 勝己	
委員	今村 桂子	

平成十五年五月十九年四月までの四年間、須恵町議会広報特別委員会の皆さん、長い間本当にお疲れ様でした。「わかりやすい議会だよりを作らないかん!」「写真を多く、大きく!」「見やすくせないかん!」といった紙面づくりに取り組んでこられました。次号からは、改選により新メンバーさんによる編集となります。今までの知識と経験による良きアドバイスも今後よろしく願います。
(議会事務局)

編集後記



159号

3月定例会 主な内容

- 68億6000万円一般会計当初予算 可決! 2
- 9人の議員が登壇!(一般質問) 4
- “4年間を振り返り” 議長通信 14
- 町のリーダーさん(須恵町消防団団長にインタビュー) 16

3月定例会

平成19年第1回定例会は、3月2日から3月15日までの14日間で、提案された議案39件および議員提出議案2件については、原案のとおり可決・承認されました。
 なお、継続審査となっていた、意見書1件については可決、陳情1件については不採択となりました。

68億6,000万円

平成19年度 一般会計 当初予算可決!



開会を宣言する長澤議長

緊縮財政!

平成十九年度一般会計の歳入歳出予算の総額は六十八億六千万円で、前年度当初予算と比較すると二億三千六百万円の減で、率にして三・三%減の緊縮予算となっています。

二〇一一年度を目途に国・地方を通じた基礎的財政収支(プライマリバランス)の黒字化を目指すための「三位一体の改革」において、国庫補助負担金四兆七千億円、地方交付税五兆一千億円の減少に対し、税源移譲は三億円と地方財政のスリム化が求められてきたなかで骨太の方針二〇〇六においても、地方は国と歩調を合わせて歳出の削減に取り組むことが要請されていますが、本町は「行財政改革集中プラン」において、国の基準を上回る数値目標を設定して行財政の改革に取り組んでいます。

町財政においては収支のバランスを維持するために、基金の取り崩しによって収支の不均衡をおさなわざるを得ない状況です。
 そのため、町民の皆様には、受益者負担の観点から住民検診に要する経費について一部負担をお願いすること、また、公共施設等の使用料において料金の改定をすることになりました。

厳しい 予算編成

一方、歳出におきましては、更なる抑制を図らなければなりません。非常に限られた財源の中で厳しい予算編成となりましたが、「あれもこれも」という考えから「あれかこれか」という厳しい選択を迫られている状況において、新年度においては第二保育所の「わかすぎの杜保育園」への民営化の実施、幼保一元

歳入の予算で町税のうち個人住民税については、税源移譲に伴い所得税から個人住民税への本格的な税源移譲、いわゆる個人

住民税・所得税率のフラット化が実施されるため、対前年比一億九千四百八十七万円の増を見込んで

いますが、その分、十八年度までの税源移譲の暫定的措置であった所得譲与税の交付が一億八千八百万円全廃され、個人住民税の増加分と相殺すると増収額は六百万円にとどまることとなります。

財政力の格差が生じる

税源移譲により今後は各々の市町村の自前の税収が一般財源の中に占める割合が高くなり、地域によって税収の偏在性が顕著になることが予想され、財政力の格差が生じることは明白です。

従来はこの財政力の格差を是正するために地方交付税が財源の再配分機能を果たしてきたわけですが、「三位一体の改革」は地方交付税を削減していくもので、十九年度の国から地方公共団体への交付金(出口ベース)は対前年比四・四%の減となります。

平成19年度各会計当初予算額

会計区分	H19年度予算額	H18年度予算額	比較(%)	
一般会計	68億6,000万円	70億9,600万円	3.3	
国民健康保険特別会計	31億6,720万円	25億 215万円	26.6	
老人保健特別会計	22億 75万円	21億8,233万円	0.8	
奨学資金特別会計	334万円	335万円	0.3	
公共下水道事業特別会計	11億 912万円	10億6,407万円	4.2	
農業集落排水事業特別会計	8,500万円	8,611万円	1.3	
水道事業会計	収益的支出	6億 462万円	5億4,352万円	11.2
	資本的支出	2億 743万円	2億 818万円	0.4

化事業の先べんととしての「認定子ども園アザレア幼児園」の開設、昨年の十月に本格運用を開始した須恵スマート・インターネットエンジ事業費や、コミュニティバスの導入に向けた目出しの予算が組まれました。

健全な 財政運営を!

地方財政を取り巻く環境は益々厳しさを増す状況が続く中、議会としまして、安全で安心な住みよいまちづくりを目指し、なお一層気持ちは引き締めて、健全な財政運営に努めているか厳しくチェックしていきたいと思えます。

賛成：十四 反対：一
 (賛成多数で可決)

国民健康保険特別会計
 老人保健特別会計
 賛成：十四 反対：一
 (賛成多数で可決)

水道事業会計
 特別会計
 賛成：十四 反対：一
 (賛成多数で可決)



開設された認定子ども園「アザレア幼児園」

基礎的財政収支(プライマリバランス)とは、債務残高がゼロであった場合の財政収支を意味するもので、「借入を除く税収等の歳入」から「過去の借入に対する元利払引を除いた歳出」を差し引いたものです。

知

りたいにこと 望むこと



稲永 信英 議員

ホームページ(HP)の情報提供 19年度からバージョンアップ

問
ホームページ開設後の
町民の反響はどのよう
なっているか。
行政情報の発信源とし
ての機能強化とさらなる
情報公開を含めた内容の
充実をすべきと思うが、
町長の考えは。



バージョンアップされるホームページ

答 中嶋町長
最近のホームページの
傾向について、高齢者
の方あるいは聴覚・視覚の
不自由な方、また、身体
に障害を持つてある方、
子どもさんたち、そうい
った方もアクセスしてあ
りますので、そういう方
たちのアクセスを想定し
た見やすく、そして親
しみやすいホームページ
に作り変えるということ
を考えています。
住民と町をつなぐコミ
ュニケーションの場とい
うか意見交換の場とい
うことで、今特にホーム
ページにアクセスされてい
る状況ですので、十九年
度からはさらにバージョ
ンアップし、町民の方に
タイムリーなニュースが
提供できるようなホーム
ページにしていきたいと
思っています。



答弁中の中嶋町長

一般質問

ホームページ(HP)の情報提供について	稲永 信英	P 5
中学校弁当給食の開始時期は	今村 桂子	P 6
スマートI・C周辺整備について	三角 良人	P 7
スマートインター 筑紫野～古賀線に 対する町長の思いは	井上 仁	P 8
組合加入の推進を	貝原 雅俊	P 9
青色回転灯車にてのパトロールを	三上 政義	P 10
後期高齢者医療対策と対応について	豊永 主	P 11
行財政改革の更なる推進策を問う	藤石 豊	P 12
空き地・空き家の環境保全 中央駅駐輪場の整備と周辺を明るく	森 勝己	P 13



9人の 議員が登壇！

ここが聞きたい!!



三角 良人 議員

スマートI・C周辺整備

先に県道整備を

問 昨年十月よりスマートインターチェンジが四分の三から四分の四の本格運用が始まりました。それに伴い、利用車輛が増え周辺道路・地域に影響が出てきました。これからどのような整備を計画されていますか。それに伴い、ポタ山を含めた赤坂地区の開発をどのようにされるのか。

答 中嶋町長 赤坂地区の開発・将来計画について、一番難しいのは個人の土地を将来計画・都市計画の中で押さえ込むということが非常に難しく、結論的に今の状態で赤坂地区をどのように活用していくかという構想・

案というのは町として別段持つてはいません。ただ、ポタ山開発に含めて考えていきたいと思っております。今後フルインター化（全車種対応）していくことについては十分協議を踏まえていかなければならない、高速道路と連結しているのは町道しかなく、その町道を改良するには非常に多額の町単独の費用がかかります。志免、須恵線の枝線として県道の整備がなされれば、自然的に赤坂地区の付加価値が上がってくるということをお願いいたします。フルインター化という声が先にながっています。が、フルインター化に向けては先に道路が必要なんだということで、道路整備の方を先に進んでいます。ただ、代議士等の御理解はいただいています。



須恵スマートインターチェンジ上り出入口（赤坂地区）



今村 桂子 議員

問 共働き世帯の急激な増加、食育基本法の公布等大きく教育環境が変化しており、自家製弁当・弁当給食・パン食の3種類から選べる「弁当給食制」の実施が当町中学校には最適であるとの建議を受け、十二月議会町長報告では「行財政改革で平成二十二年三月の最終年限の合併問題等に取り組み中、給食問題のみ突出するわけにはいけないため慎重に審議する」と発言されました。中学校弁当給食は実現するのか。開始予定時期は。思春期を迎え情緒的な問題を抱えやすいこの時



昼食の様子（須恵中学校）

期の食事には細心の注意を払う必要があります。身体的・精神的に生徒の成長を支援する弁当給食の早期な実現を。

答 中嶋町長 須恵中学校・須恵東中学校二校あり、これを同時にスタートさせるためにはハード部分で約五千

万円、その後のランニングコスト、弁当給食費だけでは当然おぎなえませんが、それに伴う差額を町が払うということになりますので年々支出が増えていきます。今、合併問題が浮上しており、二十二年三月という最終年限が粕屋中南部六町の首長会で決まっておりますので、それを視野に入れながらやっていかないと、設備投資等ムダになるという問題も起こってきます。現時点で弁当給食を行なうということは結論はつけておりますけれども、出発時点については六町の合併の状況を見ながら行なっていく予定です。

中学校弁当給食の開始時期

合併の状況を見ながら



組合加入の推進 区長会と協議



貝原 雅俊 議員

問
本町は、先駆的事業の「生涯学習のまちづくり」に取り組んでおり、この基幹事業を中核に各々の事業が展開され、そして町民自らが行なう福祉のまちづくり、共生のまちづくり」の事業推進がなされています。
これらの事業を支えるのは、町民がいろんな角度から事業や地域に貢献していく全員参加型の事業だと思えますが、近年組合加入率が年々低下しているように思います。各々の区でも取り組みが、れていると思いますが、町としての取り組みは

答 中嶋町長
以前は、住民登録の際役場の窓口において住民の方には区長さん・連絡員さんを、また区長さんには新住民の方の情報をお知らせしていました。が、個人のプライバシー等の問題により、区長さんに新住民の方の情報を教えることができなくなっています。
また、連絡員等の役員の順番が回ってくるから脱会する等も考えられま
す。
反面、それぞれの地区において特色ある働きをされており、そういったところは加入率も高いようです。アパートのオーナーさんが加入を促進したり、オーナーさんが組合費を切つてあるところもあるようです。
いずれにせよ今のところこれといった打開策はありませんが、区長さん方あるいは町も大きな問題として取り上げて協議を進めている状況です。



役場住民課窓口



拡幅工事が計画されている筑紫野～古賀線



井上 仁 議員

問
スマートインターは各機関の努力により恒久化にこぎ着けることができましたが、やはり最終的には全車種対応のフルインター化と考えます。
地元負担の大きな壁があることは承知の上でその壁を破る町長の手腕に期待をするものです。
また、筑紫野～古賀線の拡幅については十二月議会において一部測量の予算を計上したところですが、門松交差点の立体交差・全線の今後の予定・構想は。
今の状態でフルインター化するためには、九十八億円もかかりリスクが大きすぎることや、今後の道路整備計画等そういうことを住民の方々に知らせたく、また記録に残したく思い質問します。

答 中嶋町長
フルインター化を目指すことは当然のことだと思います。
今の状態で先にフルインター化を目指す、現在の連結道路では大型車が通れるような舗装や構造でないため、またそれが通る事による道路の維持管理費の問題等により、インターの場所の移動等が生じることとなります。
約九十八億円が試算的にかかり、地元負担額はその三分の一程度と見込まれます。
現在、一日平均三千台の利用があり、地域住民への危険度等を考えると、まず連結する道路を県道として安全な道路をつく

りたいということをお願いしたいと思っています。
筑紫野～古賀線の拡幅については、平原信号、城山団地入口信号の区間九百メートルが八年前で二車線化する計画まで進んでいる状況です。
門松バイパスについては、柳川運輸、粕屋警察署入り口まで、片井整形外科のところを回りながら自動車専用の高架四車線、費用百億円が十年計画で予定されています。

スマートインター
古賀線に対する想い
連結する安全な道路を



豊永 主 議員

後期高齢者医療 対策と対応 国の制度のため従わざるを得ない

問 今後の後期高齢者医療対策と対応は。

答 中嶋町長 国の政策であり末端の地方自治体がどのようにすればいいのか、選択の範囲があるわけではないので非常に厳しいものがあります。

自己負担割合については、現行のままなので医療費の自己負担が増えることはありません。

保険料が賦課されるこ

とによる負担増については、社会保険等の被扶養者であった方は保険料を二年間五割軽減する特例措置がありますが確かに保険料分の負担増につながると思われます。現在老人保健該当者の八〇％は国保であり、この方たちについては高齢者の保険料がまだ決まっていな



老人クラブ連合会主催「グラウンドゴルフ大会」

いので何とも言えない状況です。

現在の保険料は、医療分と四十歳から六十四歳までの介護分の二本立て

になっていますが、これに高齢者の医療に対する支援金が二十年度から含まれ二本立てになることから高くなると思われま

高齢者の保険料は、均等割と所得割の二本立てで賦課されますがこれは県内均一の保険料になります。

年額十八万円以上の年金受給者は介護保険料と合わせて年金額の二分の一を超えない場合は年金から天引される特別徴収

となり、町が社会保険庁に依頼します。それ以外の方は納付書で町に収める普通徴収となります。

普通徴収の納期等は今のところ決まっています。

特別の理由なく保険料を滞納したときは、短期証の交付、一年以上滞納が続いたら資格者証の交付が予想されます。

例外的に認められること（低所得者対策）として、保険料については国保税と同様に所得に応じて七・五・二割の軽減があり、診療においては、住民税非課税世帯の入院時一部負担金・食事療養費の減額があります。

負担能力による格差は現在の老人医療制度がそのまま後期高齢者医療制度に移行することになるので生じません。

今回の制度は、制度そのものが国の段階で決まっておりますのでそれに従っていかざるを得ません。



三上 政義 議員

問 最近、須恵町内において不審者情報を多数耳にします。

それら子どもの登下校時、またクラブ活動の帰宅時に多いと聞き及びます。

子どもの学校安全対策を今一度見直し、青色回転灯を装着した公用車などによる防犯パトロールを行なう子どもへの安全を確保するために是非とも実施に向けていただき大切な未来ある子供たちを見守り育みたい。

町の今後の取り組みは、また、どのような考えを持っているか。

答 中嶋町長 今まで使用していた公用車を塗り替えて、現在三台の青色回転灯を装備した車があります。財政的な問題もありませんが、通常公用車として町内の用事があるときに職員が乗って回るため、常時その車は町内を巡回している状況です。

青色を回転させて運転する場合は、研修が必要であり、現在三十名の職員が講習を受講しています。

朝の通学時、担当の職員がパトロールを行なっており、またスクールガードリーダーという県の事業により、子どもの下校時間にあわせ巡回も行なっています。

一般の方の中でも毎日、雨の日も暑い日も寒い日も巡回・見守り指導を何年もして下さっている方もおられます。

今後は防犯協力員制度というような、住民の方の中から委嘱をし、



三台ある青色回転灯車

青色回転灯車にての
パトロールを
多くの方々による巡回を計画

色回転灯装備車を駆使した町内の巡回パトロールをやっていたきたいということ、安心して安全なまちづくり推進条例というものを作るように計画しています。

町政を問う!



森 勝己 議員

空き地・空き家の環境保全 条例を厳しいものに

問 何年も放置された空き家の火災また空き地に発生する雑草・害虫の発生、空き地がゴミを捨てる場所になっていく現状が多々見られます。現在の条例に罰則規定や行政代執行など追加することによって何年も放置されている空き家や雑草でいっぱい空き地の所有者に対する抑止力になると思うが。

一、空き家の数、放置された空き地の数
二、過去三年間における周辺住民の苦情の件数
三、除草依頼件数は

答 中嶋町長 空き家の件数について、正確な数字は把握していませんが、町全体として三十件から四十件はあるのではと聞いています。過去三年間における苦情件数は、台風時にトタンが飛んできそうに怖いなど計六件あります。空き地の除草依頼件数は、昨年で四十九件です。無管理の空き家・空き地になっている要因としては、所有者が不明、入院によるもの等で強制代執行等を行った場合、その費用を徴収することが非常に困難とされます。しかし、条例を厳しいものに改正する等、また区長会等との連携を図り、何らかの対応をしていきたいと考えています。

中央駅駐輪場の整備 と周辺を明るく まずは駐輪場を明るく



須恵中央駅駐輪場

問 我が町には須恵駅・須恵中央駅・新原駅と三ヶ所の駅があります。今一番利用されている駅は須恵中央駅だと思いますが駅前駐輪場に屋根がついていない。高校生の子どもたちがよく利用しているようですが、雨ざらしのようです。屋根をつけてもつと周りを明るくすることはできないものか

一、屋根付駐輪場の設置
二、周辺歩道に街灯設置

答 中嶋町長 周辺歩道の街灯については、大体設置されており暗くない状況と把握しています。駅前広場の整備計画があり、それがなければ即駐輪場への屋根の設置という方向でいきたいと思いますが、とりあえず駐輪場の照明についてはすぐにも取りかかっていると思っています。



藤石 豊 議員

問 今の須恵町の最重要課題は、市町村合併と行財政改革の二点だと考えます。

その内の行財政改革について今後の取り組みは、昨年の三月から本格的な行革プランのもと一年が経過し、還暦祝賀式や祭りすえの廃止、職員数の削減、行政組織の統合そして第二保育所の民営化等、着実に実績を残されたことは議会はもとより住民各位の知るところです。

経営者感覚による新発想と町民提案制度の活用やアイデアを駆使した推進策に期待します。

答 中嶋町長 須恵町の課題は市町村合併と行財政改革の二点と言われましたがそうではありません。



民営化された旧第二保育園（わかすぎの杜保育園）

行財政改革の最大の手段が市町村合併であり、これはワンセットであると考えていただきたいと思っています。

経常収支比率等の数値が悪化してきているということは、憂うべき事態であります。さらに国の数値目標以上の目標を上げながら、行財政改革を進めて行かなければなりません。十八年三月に須恵町行財政集中改革プランを作成しましたが、もう今年一月には行財政改革集中プランの見直しということ、庁内に約二十名の中堅職員でワーキングチームを設立し、その計画策定あるいは実施検証見直しという形で、現在取り組んでおります。それほど財政というものは、今の自治体にとって非常にウエートの高い厳しい状況にあります。

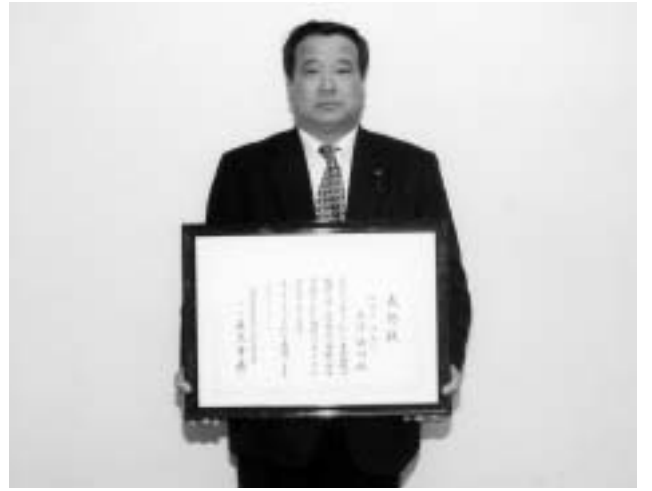
行財政改革の 更なる推進策 ワーキングチームを設立

一期四年間があつとい
う間に過ぎていく日々を
送らせていただきました。
三月十五日の最終本会
議、議員の皆様一人一人
に只々感謝の気持ちを持
つて閉会させていただきました。
ました。

この四年間には、南部
三町合併問題があり、議
会としましては合併には
賛成だが枠組み（どこの
町と合併するか）その他
諸問題に対し議論を深め
ていくという方針により
協議会から須恵町執行部・
議会は離脱を表明しまし
た。

また、一昨年九月より
議員定数削減問題（十六
名（十四名）、議会経費
の削減（見直し）等、改
革できましたことは議員
各位に大変感謝していま
す。

4年間を振り返り



長澤 誠司 議長

今年五月一日より新し
い議会になります。須
恵町が元気ある町、議員
自ら範を示し続けていた
だきますよう御祈念致し
ます。
最後に四年間、町民皆
様の御理解・御支援に感
謝御礼申し上げます。

議員表彰



御手洗 寿乃 議員

本会議の最終日に議場
において、議員表彰の伝
達式が行なわれました。

全国石炭鉱業関係町村
議長会表彰

長澤 誠司 議員

全国町村議会議長会
表彰十五年

御手洗 寿乃 議員

福岡県町村議会議長会
表彰十五年

御手洗 寿乃 議員

長澤誠司議員は、町議
会議長、御手洗寿乃議員
は、環境福祉委員会委員
長としてそれぞれ要職に
就かれていました。
多年にわたり町議会議
員として自治振興発展に
貢献されたための表彰で
す。
今後、経験を生かさ
れて夢のある「町づくり」
「地域づくり」に御尽力
いただきたいと思います。

シリーズ 議会用語

継続審査とは

会期中に議案などの審査・調査を終了することが困難な場合に議会の議決によって会期が終了した閉会後も引き続き付託を受けた委員会で審査・調査を行なうこと。

意見書

「法テラス」の更なる
体制整備・充実を求める
意見書

法テラスの体制をさら
に充実させるため、左記
の項目について早急に実
施するよう強く要望しま
す。

記

- 一、全国で二十一人しか
配置されていないス
タッフ弁護士を早急
に大幅増員すること。
- 一、司法過疎対策を推進し
いわゆる「ゼロワン
地域」を早急に解消
すること。
- 一、高齢者・障害者など司
法アクセス困難者へ
の配慮として、訪問
や出張による相談等
を実施すること。
- 一、法テラスについて、
特に高齢者・障害者・
外国人・若者等に配
慮し、きめ細かく周
知徹底を図ること。
- 一、利用者の利便性をか

陳情

安全安心の医療と看
護の実現のための医師看護
師等の増員を求める陳情

過酷な労働実態を改善
するため、夜勤日数の上
限規制などの法整備が必
要です。安全・安心のコ
スト保証が必要であり、
診療報酬などによる財政
的な裏づけが求められて
います。

下記事項につき、国に対
する意見書を提出してい
ただけるよう陳情します。

記

一、医師・看護師など医療
従事者を大幅に増員
して下さい。

一、看護職員の配置基準を
「夜間は患者十人
対して一人以上、日
勤は患者四人に対し
一人以上」とするな
ど抜本的に改善して
下さい。

一、夜勤日数を月八日以
内に規制するなど、看
護職員確保法」等を
改正して下さい。

福岡県医療労働組合
連合会

執行委員長 如田道開

賛成：五 反対：一〇
（賛成少数で不採択）

医師不足、看護師不足
の現状はわかるし、安心
して医療が受けられるこ
とは良いことだが、我が
町の国民健康保険に赤字
が見られるとあり、その
ことが診療報酬にはね返
り益々財政が苦しくなる
ということを考えると安
易に賛成はできない。

その他の議案	可・否	その他の議案	可・否
平成18年度須恵町一般会計補正予算（第6回）	全員賛成	福岡都市圏広域行政事業組合規約の一部変更に関する協議について	全員賛成
平成18年度須恵町国民健康保険特別会計補正予算（第3回）	全員賛成	福岡都市圏競艇等事業組合規約の一部変更に関する協議について	全員賛成
平成18年度須恵町老人保健特別会計補正予算（第2回）	全員賛成	須恵町外二ヶ町清掃施設組合規約の変更について	全員賛成
平成18年度須恵町公共下水道事業特別会計補正予算（第4回）	全員賛成	須恵町有財産の取得管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成
平成18年度須恵町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3回）	全員賛成	須恵町行政財産使用料条例の一部を改正する条例	全員賛成
平成18年度須恵町水道事業会計補正予算（第4回）	全員賛成	須恵町保育所条例の一部を改正する条例	全員賛成
福岡県後期高齢者医療広域連合の設置について	全員賛成	須恵町立幼稚園入園料及び授業料徴収条例の一部を改正する条例	全員賛成
福岡県自治会館管理組合規約の変更について	全員賛成	須恵町公民館条例の一部を改正する条例	全員賛成
福岡県市町村災害共済基金組合規約の変更について	全員賛成	須恵町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	賛成多数
福岡県自治振興組合規約の変更について	全員賛成	須恵町非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成
糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合規約の変更について	全員賛成	須恵町特別職の職員及び教育長の給与に関する条例の特例に関する条例の制定について	全員賛成
福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村退職手当組合規約の変更について	全員賛成	須恵町ごみ焼却場設置条例等を廃止する条例	全員賛成
福岡県市町村災害共済基金組合を組織する地方公共団体の数の増減について	全員賛成	下水道工事の施工について	全員賛成
福岡県自治振興組合を組織する地方公共団体の数の増減について	全員賛成	水道工事の施工について	全員賛成
福岡県介護保険広域連合規約の変更について	全員賛成	粕屋南部消防組合規約の変更について	全員賛成
福岡地区水道企業団規約の一部の改正について	全員賛成	須恵町議会委員会条例の一部を改正する条例	全員賛成
福岡都市圏広域行政推進協議会規約の一部変更に関する協議について	全員賛成	須恵町議会会議規則の一部を改正する規則	全員賛成